

緊急事態と相談窓口

緊急通報用電話番号

相談窓口

緊急通報用電話番号

緊急通報用電話番号は、24時間、電話を受け付けています。三桁の緊急番号はフリーダイヤルです。その他の番号は、通常、通話料がかかります。

総合緊急通報：112

この番号に電話をかけると、警察の緊急通報センターにつながります。担当官が通報の内容から、該当局に情報を伝えます（消防署など）。

警察：117

警察の緊急通報センターにつながります。

消防署：118

消防指令センターへつながります。

緊急処置・救急車：144

救急指令センターへつながります。

144番の利用は、即急に対応が必要な場合、救急車が必要な場合、または、状況の判断ができない場合（事故に遭ったなど）のみに限ります。

これ以外の問題は、まず、かかりつけ医に連絡してください。受付時間外でも、緊急対応する医師が必ずいます。救急に応じる医師の情報は、かかりつけ医の留守番電話や、地方の情報誌、新聞などで得ることができます。アーラウ州の救急相談番号 0900 401 501（注：通話料3.23スイスフラン/分）では、医療処置に関する相談や、該当する最寄りの窓口（医師や病院など）の連絡先の情報を提供しています。患者が直接、救急窓口（病院または救急センター）を訪れることもできます。

救急薬局：0800 300 001

この番号にかけると、アールガウ州のどの薬局が救急サービスをおこなっているか知ることができます（救急薬局 Notfallapotheke = Notfallapotheke ）。救急薬局は、通常、営業時間外にも対応します。

救急歯科：0848 261 261

この番号にかけると、アールガウ州のどの歯科医が緊急サービスをおこなっているか知ることができます。救急歯科番号は週末と祝祭日のみの対応となっていますので、ご注意ください。

毒物救急番号：145

毒物を飲んでしまった、または、その可能性がある場合は、こちらの番号で、医師および専門家が対応し、処置方法を説明します。命に関わるような症状の場合は、すぐに144番に通報してください。Tox Info。Tox Info のウェブサイトには毒物および毒物中毒についての幅広い情報が掲載されています。

相談窓口（大人専用）：143

「143番」（支援センター Dargebotene Hand）は、誰かに悩みを打ち明けてほしい人のための窓口です（ドイツ語、フランス語、イタリア語に対応）。危機的な状況に陥っている場合だけでなく、難しい状況にあたり、不安なことがある場合など、さまざまな悩みに応じます。会話は秘密厳守、匿名でおこないます。希望があれば、援助を受けられる該当の施設やサービスの情報も提供しています。メールやチャットでの相談も可能です。

相談窓口（子ども・青少年専用）：147

「147番」は、誰かに悩みを打ち明けてほしい子ども、青少年のための窓口です（ドイツ語、フランス語、イタリア語に対応）。危機的な状況に陥っている場合だけでなく、難しい状況にあたり、不安なことがある場合など、さまざまな悩みに、24時間、専門家が対応します。会話は秘密厳守、匿名でおこないます。メール[SMS]、SMS、チャットでの相談も可能です。

子育て緊急相談室：0848 35 45 55

子育て緊急相談室 Elternotruf（Elternotruf）では、親や関係者の子育てに関する相談に専門家が応じます。子育てに耐えられなくなったり、子育てを重荷に感じる、または、自分の子や他者の子の心配があるときは、相談してください。自分の子または他者の子が精神的・身体的虐待の被害者であると懸念されるときも、こちらの番号に連絡してください。会話は秘密厳守、希望があれば匿名でおこないます。メールでの相談も可能です。子育て緊急相談室では医療に関する質問には応じることができません。

家庭内暴力（女性専用）：062 823 86 00

アールガウおよびゾロトゥルンのフラウエンハウス Frauenhaus（Frauenhaus）とよばれる女性専用シェルターでは、24時間態勢で、家庭内暴力の被害を受けている女性の相談に応じ、支援をしています。希望があれば、相談は秘密厳守、匿名でおこなわれます。メールでの相談も可能です。男性被害者も含め、家庭内暴力に関する詳細、相談窓口や電話相談の連絡先などは本ウェブサイト hallo-aargau.ch のパートナーと子ども > 家庭の問題の項目をご覧ください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.merhaba-aargau.ch/ja/emergencies-and-counselling-services/emergency-numbers

相談窓口

相談窓口には、一般的な質問に応じるものから、一つのテーマや生活分野を専門とするものなどがあります。相談窓口の種類は居住地によって異なります。通常、初回相談料は無料、その後も費用がかからない窓口が多くあります。他言語の相談に応じる窓口もあります。

一般相談窓口

アーラウ市にあるAnlaufstelle Integration Aargau (AIA)が移民のための総合相談窓口となっています。ここではスイスの日常生活に関する一般的な質問に応じ、また、専門の相談窓口を探すサポートをしています。自分のレベルに合ったドイツ語コースやインテグレーションプログラムを探している場合も、こちらでご相談ください。事前に伝えておけば、他言語での相談（面談および電話）も可能です。予約なしに立ち寄って、情報を集めたり、相談の予約を入れたりすることもできます。情報案内や相談は無料です。特定の外国語で応じたり、地域に特化した情報を提供する窓口もあります。詳細はお住まいの自治体またはAnlaufsstelle Integration Aargau AIAにお問い合わせください。また、母国語での情報を入手するには、移民コミュニティが運営するクラブに問い合わせるのもよいでしょう。

地方自治体 ・ 市

お住まいの地域当局（地方自治体=Gemeindeverwaltung、市=Stadtverwaltung）が、多くの場合、最も身近な窓口となるでしょう。職員が直接質問に応じるか専門の相談窓口を紹介します。アールガウ州の全ての自治体がウェブサイトを開いており、連絡先、受付時間、その他情報を提供しています。一部、相談窓口やインテグレーションプログラムのリストを掲載している自治体もあります。

専門相談窓口

アールガウ州には一つのテーマや生活分野を専門とした相談窓口があります。専門分野には以下が挙げられます：年齢、仕事、滞在許可、教育、結婚・離婚、子育て、家族、お金（借金・資金）、健康、家庭内暴力、インテグレーション、精神的な問題、幼児のケア、妊娠、性、中毒、社会問題など。専門相談窓口の種類は地域によって異なります。お住まいの地域に該当の窓口がない場合でも、ほとんどのテーマの中央相談窓口がアーラウ市かバーデン市にあります。初回相談料は無料の場合がほとんどです。一部の専門相談窓口の連絡先は、本ウェブサイトhallo-aargauの各トピックのページにも掲載されています。詳細はAnlaufstelle Integration Aargau AIAまたはお住まいの自治体当局へお問い合わせください。ドイツ語がまだ不自由な場合は、事前に通訳などの情報を確認してください。他言語の相談に応じる窓口や通訳を手配してくれる窓口もあり、また、自分で通訳を同伴することも可能な場合があります。

無料法律相談

州の委託により、アールガウ州弁護士協会[Aargauischer Anwaltsverband] (Aargauischer Anwaltsverband) が法律相談窓口を運営しています。全ての住民が無料で法律相談（簡易相談）を受けることができます。11の行政地区で、定期的に法律相談が開催されます。開催の日時はお住まいの自治体にお問い合わせください。電話や手紙には応じていませんので、直接、窓口でご相談ください。このほかにも、労働組合など、さまざまな専門（仕事、住まい、結婚・家族など）の窓口が無料で相談に応じています。相談が長時間にわたる場合は、通常、費用がかかります[Anlaufstelle Integration Aargau AIA。Anlaufstelle Integration Aargau AIAで法律相談窓口の情報を提供しています。一部窓口情報は本ウェブサイトhallo-aargauの各トピックのページにも掲載されています。

人種差別

アールガウ州の委託によりAnlaufstelle Integration Aargau AIAでは人種差別被害者のための特別相談窓口を設けています。アールガウ市民の相談は無料、秘密は厳守されます。相談は個人面談形式および電話で受け付けています。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.merhaba-aargau.ch/ja/emergencies-and-counselling-services/counselling-services